

## 令和5年度 第1回市川市史編さん委員会 議事録

日 時：令和5年12月19日(火)18時05分～18時20分

会 場：第一庁舎 5階 第2委員会室

出席者：石川委員、杉原委員、山崎委員、吉村委員

事務局：森田部長、吉田次長、石川課長、茅根館長、増渕専門員、  
矢越専門員、谷橋専門員、浅井、長島、大野、笠川、佐藤

[課 長] 本委員会の開催にあたり、現在、委員長、副委員長が決定しておりませんので、委員長が選出されるまで、仮議長として、文化施設課長の私、石川が会議を進めさせていただきたいと思います。  
委員のみなさま、よろしいでしょうか。

[各委員] 了承

[課 長] ただいまより令和5年度第1回市川市史編さん委員会を開催します。  
会議の開催にあたり、定足数を確認いたします。  
ただいまの出席委員は、委員5名中4名です。これは、市川市史編さん委員会条例第6条2項に規定する開催要件、過半数委員の出席を満たしておりますことを確認しました。

なお、本委員会は、「市川市審議会等の会議の公開に関する指針」により、原則公開となります。本日の議題の中で非公開とする内容はありませぬので、公開となります。よろしいでしょうか。

また、会議録の作成については、事務局が作成の後、委員長・副委員長にご確認いただくことでよろしいでしょうか。

[各委員] 異議なし

[課 長] 本日は2名の傍聴者がいらっしゃいます。ただいまより、傍聴者が入室されます。傍聴者の皆様、ご入室ください。

[課 長] それでは、議題1.「委員長、副委員長の互選」を行います。委員長、副委員長の選出につきまして、市川市史編さん委員会条例第5条の規定により、委員の皆様の中からの互選となっております。どなたかご推薦をお願いいたします。

[杉原委員] 継続して、吉村委員にお願いしたいと思います。

[課長] ただ今、杉原委員より、吉村委員とのご発言がございました。他にご推薦がなければ、吉村委員に委員長をお願いすることよろしいでしょうか。

[各委員] 了承

[課長] 吉村委員、「委員長」をお引き受けいただけますでしょうか。

[吉村委員] 少々（在任の期間が）長くなっていますが、お引き受けいたします。

[課長] ありがとうございます。  
委員長は吉村委員を選任することに決定いたしました。  
当委員会条例第6条の規定により、これ以降の議事進行は吉村委員長にお願いしたいと存じます。吉村委員長、よろしくお願いいたします。恐れ入りますが、委員長席に移動をお願いいたします。

[委員長] 最初の頃は10数名の委員がいたかと思いましたが、刊行が進んだということもあり、これで進めさせていただきたいと思います。  
最初に副委員長の互選ということになっておりますが、どなたかご推薦はありませんか。  
もしなければ今日欠席ですが、民俗分野の朽木委員にお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

[各委員] 異議なし

[委員長] 他にご推薦がなければ、朽木委員に副委員長をお願いすることとします。今日は、ご本人が欠席のため、会議が終わった後、後日事務局より、朽木委員のご意向を確認して、副委員長を決定させていただく。それで進めてよろしいでしょうか。

[各委員] 異議なし

[委員長] 引き続きまして、議題2.「第2巻の刊行について」事務局より説明をお願いします。

[課長] 議題の説明に入る前に、昨年度までの経緯をご説明いたします。

市川市史各巻の刊行については、令和3年度に改訂いたしました「刊行計画」に基づき、第1巻・第2巻を令和4年度に、第7巻を令和5年度に刊行すべく編さんを進めてまいりました。しかしながら、昨年度における各巻の進捗により、当該年度中の刊行が困難となりました。

第1巻・第2巻については刊行延期を繰り返す事態となったこと、また、昨年度時点では、各巻刊行の見通しが立てられない状況であったことから、令和4年度の編さん委員会におきまして「現時点では刊行計画の変更は行わず、第1巻・第2巻の速やかな刊行を目指すこと。第7巻については第1巻・第2巻の刊行後、歴史編の内容を踏まえ白紙に戻すことも視野にいった審議を行う」こととなりました。

併せて、本市の公式ウェブサイトで公開している全体の「刊行計画」の変更は、各巻の刊行の見通しが立った段階で、本市が改めて変更案を作成し、編さん委員会の審議に付すこととなりました。

その後の進捗により、今年度に入りまして、第2巻について刊行の見通しが立ちましたため、本委員会にて第2巻刊行にかかるご審議をお願い申し上げます。

議題資料「刊行計画（案）」をご覧ください。

第2巻に関しましては、今年の8月末にほぼ全ての原稿が脱稿し、当初構成案通り全ての原稿が入稿可能の見込みとなりました。これにより、最短で令和6年度の刊行が可能であると判断しております。

刊行までのスケジュールについてご説明いたします。昨年度末の編さん委員会におきまして、入稿可能な状態になり次第、補正予算の申請をもって書籍制作等にかかる予算を要求する計画をご提示しました。しかしながら、財政部局との協議の結果、令和6年度当初予算の要求をもって印刷等業務委託の開始を見込むこととなり、若干の変更が生じております。具体的には、令和6年度当初予算の決定後、令和6年5月に印刷業者の決定、原稿入稿、令和7年3月の刊行を予定することとなりました。

以上のことから、第2巻に関しまして、令和6年度刊行とする変更案をご提示させていただきます。ご審議のほどお願い申し上げます。

[委員長]      ありがとうございます。ただいま、事務局より議題について説明がありました。私の理解では、本委員会は市長の諮問委員会ですから、現在の事務局の説明について、つまり第2巻を来年度（令和6年度）に刊行するという変更案が提示されました。審議を求められていますのでご意見を承りたい。やはり1人ずつ順番にご意見をお願いいたします。

[杉原委員]    原案どおりで結構だと思います。

[山崎委員]    特に問題はありません。

[石川委員] わたくしが調査編集委員として担当している巻であり、ようやく刊行できるところまでできました。是非お願いします。

[委員長] ありがとうございました。  
第2巻の刊行計画案について、変更案で了承するというご意見でした。私もやむを得ないと思います。委員の4名は了承するという意見でしたが、審議の結果第2巻は令和6年度刊行とする変更案を了承する。以上でよろしいでしょうか。

[各委員] 了承

[委員長] 本日の議題は以上ですので、終了いたします。ありがとうございました。  
以上をもちまして、本日の委員会を閉会という具合になります。少し短かくて申し訳ありませんが、傍聴者の方はご退席ください。

(傍聴者退席)

【終 了】

事務局追記：後日、副委員長の選任について、朽木量委員より了承を得た。